

第39回高知自治体学校



【日時】10月18日(土) 10:00~17:00

【会場】高知共済会館 藤の間

高知市本町5丁目3-20 TEL: 088-823-3211

(高知市役所西隣)

参加費無料

◆ 基調講演

「人口減少時代」の 地方自治、自治体のあり方

講師：霜田 博史氏

(高知自治体問題研究所理事長・高知大学准教授)



日本の人口は急速なテンポで減少し続けることが予測されており、それが住民の暮らしや地域、自治体のあり方に大きな影響を及ぼしてくることは必至です。

そうしたなか、増田元総務大臣を座長とする「日本創生会議」は、若年女性人口の減少を根拠に「2040年896の都市が消滅する可能性がある」とする「自治体消滅論」を発表し、安倍内閣は今臨時国会で人口減少の「克服」をめざした「元気で豊かな地方の創生」に取り組むとしています。

こうした国の動きに対し、尾崎県政は中山間抜きに真の地方の創生はないとの視点で実効性のある施策の展開を国に求めています。

今、なぜ自治体消滅論かー その狙いや背景、本質は・・・。「人口減少時代」に自治体はいかにあるべきか、そして地域づくりは・・・地域、自治体が避けて通れない課題を探ってみたいと思います。

◆ 特別講演

曾我 逸郎 長野県中川村村長 来高！

講演テーマ：「美しい村」中川村の暮らしから、この国の姿を考える（仮題）

【講師プロフィール】◇1955年長崎県対馬生まれ。京都大学文学部卒業後、電通入社。広告営業部長を経て、2002年退社、中川村に移り農業を営む◇村に起きていた合併問題の反対運動を手伝ったことがきっかけで、05年村長選挙に出馬、当選。現在3期目◇08年憲法9条を守る首長の会に参加◇11年TPP交渉参加反対全村デモを呼びかけ、隊列の先頭に立つ◇12年脱原発をめざす首長会議に参加◇同年村議会で「入・卒業式などで国旗に一礼しない」ことを質問され、HPにやり取りを掲載。「国旗に一礼しない村長」としてメディアが注目◇中川村は「日本で最も美しい村」連合に加盟し、「安倍首相は「美しい国」といいますが、実際には美しさは村に宿っていてそれこそが大事」と主張。

◇著書：国旗、国歌、日本を考える 中川村の暮らしから（14年5月）



主催：第39回高知自治体学校実行委員会（事務局・高知自治体問題研究所）

〒780-0870 高知市本町5-2-3 自治会館1階 TEL(088)-822-1011 FAX(088)822-1013



タイムテーブル

◎学校長あいさつ (10:00~10:10)

◎基調講演 (10:10~11:40)

演題：「人口減少時代」の地方自治、自治体のあり方

講師：霜田 博史氏

高知自治体問題研究所理事長（高知大学准教授）

～質疑・意見交換～ (11:40~12:00)

◎昼食休憩 (12:00~13:00)

◎地域づくり意見交流会 (13:00~15:20)

■報告1 集落活動センターの取り組みについて

報告者：高知県中山間地域対策課長

前田和彦氏

■報告2 土佐町の産業振興について

報告者：土佐町産業振興課長

澤田智則氏

■報告3 地域内連携協議会づくりによる地域の自治と活性化

報告者：高知市地域コミュニティ推進課

課長補佐 森岡真秋氏

～討 論～ (14:30~15:20)

◎特別講演 (15:30~17:00)

演題：「美しい村」中川村の暮らしから、この国の姿を考える（仮題）

講師：曾我 逸郎氏

長野県上伊那郡中川村村長

◎閉 会 (17:00)

※終了後、講師を囲んで懇親会を行います。